



新型コロナウイルス ワクチン接種について お知らせ

問 湯浅町コロナワクチン相談窓口（9番窓口） ☎22-3830

高齢者のワクチン接種は順調に進んでいます。
今後の流れや情報の公表方法についてお知らせ
します。

ワクチン接種の進捗状況と今後の流れ
ワクチン接種対象者の年齢が、16歳から12歳に引き下げられました。湯浅町では、国の「11月末までの接種完了」の目標を受け、ワクチン接種を希望する方々が一日も

基礎疾患のある方の優先接種
基礎疾患を有する方は、事前に申し込むことでクーポン券を優先して送付します。申込受付は郵送・FAX・湯浅町ホームページで7月5日まで行っています。クーポン券が届きましたら、ワクチン相談窓口にて電話をかけたワクチン接種の予約を取ってください。
基礎疾患の範囲など、詳しくは湯浅町ホームページまたは6月17日に全戸配布した申込書付きのチラシをご確認ください。

高齢者のワクチン接種は7月末までに完了します
65歳以上の高齢者へのワクチン接種は、6月10日までに対象者へワクチン接種券（クーポン券）の送付を完了しました。特定の医療機関での接種を指定する方を除き、希望する方全員が7月末までにワクチン接種できるような接種枠を確保しました。また、町内全ての高齢者施設でも7月末までに接種を終える見込みです。

■接種対象者全体のワクチン接種率（6月21日時点）

回数	湯浅町	国	和歌山県
1回目の接種を終えた人	23.68%	13.84%	20.08%
2回目の接種を終えた人	9.06%	4.18%	9.97%

※国・県の接種率は首相官邸HPより引用

早く接種を終えられるよう、医療機関の協力を得ながら取り組んでいます。
7月中旬に65歳以上の高齢者の接種を終え、引き続き64歳から60歳の方や基礎疾患を有する方、介護施設等の従事者など、国・県の優先順位に基づき接種を進めます。国の方針変更やウイルス感染状況などワクチン接種を取り巻く情勢により、進捗状況や今後の見通しは変化していきます。最新の情報は湯浅町ホームページで公表していきます。

ヒラメ稚魚放流体験を実施しました!

有田箕島漁協、湯浅湾漁協の青年代表者8名で構成される有田地区漁業青年協議会の主催で、6月1日④、2日⑤田栖川小学校と田村小学校の5、6年生が授業の一環としてヒラメ稚魚放流を体験しました。

放流体験は、平成20年から続く取組で、今回

放流したヒラメは湯浅町漁業生産組合の水槽を借りて育成した全長9cmのものです。

有田地区漁業青年協議会は今回の放流体験のほか、地元小学校を訪問し漁業に関する話や魚のさばき方などの講習を行う水産教室の開催なども行っています。



▲6月1日 田栖川小学校



▲6月2日 田村小学校

栖原区民センター竣工式を行いました

6月1日④「栖原区民センター」竣工式を執り行いました。栖原区民センターは、集会室や会議室の機能に加え、消防車庫、津波避難ビルなどの機能も備えた複合施設です。地域内外の活動やイベント、災害時の防災拠点として活用します。



▲集会室



▲消防車庫



▲竣工式でのテープカット